千曲市立東小学校だより

平成31年2月28日

906 906



学校の 里の 大地

NO. 12 文責 酒井

早降口前の紅梅もほころび始め、日差しの中に春の訪れを感じるようになってまいりま

昇降口前の紅梅もほころび始め、日差しの中に春の訪れを感じるようになってまいりました。3学期がスタートして2か月が終わろうとしています。また、今年度最後の参観日も終わり、子どもたちの成長している姿をご覧になっていただけたかと思います。ご多用の中、大勢の保護者のみなさんにご来校いただきました。厚く御礼申し上げます。

先週は、突然の給食停止に対してご対応いただきまして誠にありがとうございました。

## BOZII-VEEZLEISBOISFEEISB



スキー教室

4 · 5 · 6 年のスキー教室が、1月16日(水)に実施され、また1年生のそり教室が1月18日(金)に行われました。

スキー教室は、黒姫スキー場でインストラクターがついてグループ毎に滑ることを通して、みるみると上達し、終わりの方では自信を持って曲がることやスピードコントロールをして楽しく滑っていました。

1年生は聖高原スキー場でスキーゲレンデを使うコースとそり 専用コースの2つのコースでそりを行いました。はじめは緩やか なスキーゲレンデの方でそりの乗り方に慣れるように練習しまし

た。数回滑ってみて、そり専用の急なコースとスキーゲレンデの緩やかなコースを自分で選んで、やるようにしました。はじめはそりのどの位置に乗ってどうコントロールするかからなかった子どもたちも紐を操りながら、まるで車のハッドルのように右や左にそりの向きを変えられるようになったり、後ろの方に乗ってスピードを上げるように滑ったりできるようになってきました。登っては滑ることを何度も繰りし、お腹もすいてカレーをおかわりする子たちも大勢いました。たった1日だけですが、その1日で別人のように上手になっていった子どもたちでした。



そり教室

## 校学と石積みの数について

2月に校長講話をさせていただきました。その内容を紹介します。

学校のシンボルマークである校章と各学期の始業式に歌っている石積みの歌についてお話しします。

昨年度50周年の記念行事をいろいろと取り組んで来ましたが、50年前に東小学校ができてから、1年後にこの校章ができたそうです。

校章制定特別委員会をつくって、校章の内容についていろいろと話し合い、3つの基本の 考え方を決めました。

- ①森・倉科・雨宮の3地区が仲のよいことの象徴(表したもの)
- ②すっきりした色と形
- ③帽章やバッチとして使うことができる

この基本の考え方を基に、地域に図柄を呼びかけて(公募)広く呼びかけて集めることにしました。地域の全部の家にプリントを配ってお願いをしました。そして、74点の図柄が集まりましました。集まった図柄をいろいろと研究し、先生方も話し合って、2つの作品にしぼり、図柄のよいところを組み合わせ先生方の意見を加えながらこの校章になったということです。

- 円(丸)は3地区融和(仲のよいこと)を
- 緑の色は田んぼや畑の緑を
- 花の図柄は、『あんず』の花びらを
- 図根は、平和の象徴とされる『はと』の羽根を それぞれに表しています。

緑の田や畑と杏の花に包まれた東小学校が、ますます発展していくことを願った 校章だということになります。

次に、『石積みの歌』についてです。

この学校にお世話になる前に、前に東小学校の先生をしていた先生から、校歌や児童会の歌の他に、『石積みの歌』があることを聞いていました。始業式に毎回歌うのでみんなが覚えているのだと聞きました。

この『石積みの歌』は東小学校の創立20周年の記念行事の時にできたものです。

6代目の馬場 忠夫校長先生が、20周年の節目の年、昭和62年度(1987年)にシンボルイメージ(学校のめざすものとして)【みんなで築こう石積みを】と決めて取り組んだそうです。

石積みは、土口の地区には水害から家を守るために築かれた家が多くあり、森将軍塚もたくさんの石積みによって築かれています。こうした石積みの知恵と努力と歴史に学び、森・倉科・雨宮の3つの学校の伝統と歴史を積み重ねた上に東小学校があることを大事にしこの東小学校が進むべき方向として、【みんなで築こう石積みを】は、子どもたちや先生方の励みになっていくものだと考えて取り組んで行こうとされたものだそうです。

20周年記念式典で発表された『石積みの歌』は、当時、教務主任の先生だった徳永英夫先生が詞を(言葉)考え、教頭先生だった黒岩常明先生が作曲されたそうです。そして、音楽の先生だった碓田庸子先生が伴奏の曲を編曲されて合唱部の子どもたちが初めて歌ったのだそうです。

その時からずっと歌い続けられて30年間東小学校の大事な歌です。シンボルとして大切にしてきた石積みの考え方は、5年前に校舎が新しくなったときに、石積みの門をつくって受け継がれています。努力をこつこつと積み重ねていくことが成功し、成長していくことに繋がるのだと思います。

石積みの歌と共に、この考え方を大切にあとわずかになった平成30年度の仕上げをしていきましょう。



## 事務の先生の産体のお知らせと 後任の事務の先生の紹介

ન્ડૅ

事務の

相原 千晶先生が 産休のお休みに入ります。 保護者のみなさんにご協力をい ただいたことに感謝しておりました。 事務の先生のご紹介

2月27日(水)から 塚田 英子先生にお勤めいた

だくことになりました。

どうぞよろしくお願いいたします。

